

教育臨床心理実践センターだより

教育臨床心理実践センター発行
2018年9月 第22号

教育臨床心理実践センター主催 公開講演会

「洛友中学校の取組の概要

—不登校特例校・夜間中学校として—」報告

7月31日(火)16時~18時、教育創生リージョナルセンター機構棟1階・教育臨床心理実践センター教育臨床実習室において、間野郁夫先生(京都市立洛友中学校長)をお迎えし、洛友中学校の役割や実践などについての理解を深めました。

洛友中学校は、不登校特例校(昼間部)と二部学級(夜間部)を併設する全国で唯一の学校です。不登校を経験し、それを克服しようとする生徒(昼間部)と、様々な理由により学齢期に義務教育を果たせなかった生徒(夜間部)が、世代や国籍を超え、ふれあい学び合っています。また本校舎以外に体育館やプール、本校舎内に適応指導教室や小さなお子さんを持つパパ、ママのためのスペース「格致つどいの広場」等が設置されており、学校祭では地域の人々も参加するイベントがあるなど、大変地域にも開かれた学校です。

同校の昼間部と夜間部は、5校時(5限目)が重なっており、昼間部の生徒と夜間部の生徒が合同で授業を受けています。そこでは16歳から80歳までの生徒が同じ教室で共に学んでいます。また、昼・夜間部合同の校外学習の機会が多く設けられており、これは昼間部の不登校経験のある生徒が、出席し易くなるようにとの工夫です。さらに、独自教材や小学校の学習教材を使用するなど、個別対応の厚さも同校の特徴です。また6年間在籍が可能であるため、予め進路を考えて何年間学びたいかを生徒ご自身が決めるとのことです。夜間部には幅広い年代や様々な国籍の生徒たちが学んでおり、日本語の習熟度や教科の能力別クラス編成、年配の生徒さんが疲れないう休憩や給食を挟むなどの時間割で、出席のモチベーションを上げ



(京都市立洛友中学校 間野郁夫先生)

る配慮がなされています。年配の彼ら、彼女らの元気が、全体の雰囲気を引き上げてくれるといったところも同校の魅力だそうです。

以前、京都市中学校弁論大会に出場した、昼間部の生徒が発表の中で紹介した夜間部の生徒の言葉『私は学びたいから学ぶのです』は、勉強そのものを楽しむ姿勢を表しており、私たちに学びの原点を考えさせてくれます。

最近、ほとんど中学校に登校できずに卒業した、いわゆる形式卒業者も夜間中学で学べるようになりました。社会に出てからの学び直しは、今後のニーズとして増加していくことが予想され、同校のような学校は全国で求められています。尚、夜間学校について詳しくは内閣府が制作したインターネットテレビで視聴することができます。

ご講演後の質疑応答では、実際の卒業後の進路や評価についてなど具体的な内容の質問等にも丁寧にお答え頂き、大変実り多き時間となりました。

附属学校スクールカウンセラーより -附属桃山小学校・附属幼稚園-

今年度より附属桃山小学校・附属幼稚園でスクールカウンセラー（SC）として勤務しております金子です。どうぞよろしくお願いいたします。SCの配置が7年目ということで、相談の申し込みも多く、すっかり定着している中でのスタートはとてもありがたく感じています。

私にとって小学校・幼稚園での勤務は初めてなので、とても新鮮で刺激的な経験をさせてもらっています。相談活動以外にも、小学校では給食をクラスで一緒に食べたり、授業や活動を参観したりと、学校・園生活の中で児童と触れ合う機会も設けて下さっているので、SCをより身近に感じてもらえているのではと思っています。給食を食べに教室に行くと、人懐っこく興味津々で私に話しかけてくれます。自由帳を見せてくれたり、クイズを出してくれたり、おしゃべりしたり、遊びの仲間に入れてもらったりと、とても楽しい時間を過ごさせてもらっています。校内・園内で出会う児童達のエネルギーを感じ、そこに一緒に居られることは本当に幸せだなあとと思っています。

限られた時間の中でSCとしてどのようなことができるか、まだ模索しているところもありますが、先生方に協力して頂きながらなんとか進んでいます。前任SCより受け取ったバトンを大事に、今後も相談に来て下さる方や小学校・幼稚園のみなさまのために少しでも役に立つことができるように勤務していきたいと思っています。

(附属桃山小学校・附属幼稚園 金子真理子)

心理教育相談室について



平成30年度 相談件数(4月~7月)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 |
|--------|----|----|----|----|
| 実相談件数 | 39 | 47 | 39 | 48 |
| 延べ相談件数 | 65 | 77 | 76 | 82 |

個人・家族・学校などの悩みや困った問題について心理的援助を行っています。まずは電話にて、お気軽にご連絡ください。

075-644-8824（月曜～金曜、午前10時～午後4時）

教育臨床心理実践センター・スタッフ



専任教員（センター長）教授 本間友巳 非常勤カウンセラー 岩井秀世（月曜）
兼任教員 教授 森孝宏 教授 内田利広 教授 小松貴弘 准教授 西村佐彩子
相談補佐員 荒井久美子（月・火曜） 與那嶺のどか（水曜） 坂口美江（木・金曜）